

第14回 総会議事録

日時 平成13年6月7日(木) 14:00~16:20

場所 東京国際大学金子泰蔵記念図書館

出席 26館 委任状提出16館

開会の辞

東京国際大学図書館 藤田 昌久

開会挨拶

代表幹事館 東京国際大学図書館 館長 鈴木 裕久

議長・書記選出

議長 城西大学水田記念図書館 戸田 猛

書記 東京国際大学図書館 松本 恵理子

議事

1. 報告事項

(1) 平成12年度事業報告について 東京国際大学図書館 空林 徹

資料 「平成12年度事業報告」

SALA通信は毎年2号の発行だったが、今年度は事情により1号の発行であったこととお詫びしたい。相互協力プロジェクトについては平成12年度よりということで、プロジェクトを立ち上げて検討している。

(2) 第12回実務担当者研修会について 埼玉大学附属図書館 増田 晃一

資料 「第12回実務担当者研修会」

研修会の報告については会報9号に掲載。

(3) 会報第9号について 獨協大学図書館 山口 忠信

資料 「SALA会報第9号刊行報告」

発行部数は新規加盟2校分を含め100部増。経費は100部増のため8,452円増。ただし単価は0.5円減となった。

広告掲載はこれまで6社だったが、新規に三省堂書店が入って7社になった。

編集日程は、()内が実際の日付。

会報の記事内容に関するご意見ご要望を7月末までにお寄せいただきたい。

(4) ホームページについて 淑徳大学みずほ台図書館 相澤 修一郎

口頭で以下の報告があった。

会報9号の表紙にホームページ1ページ目を掲載

1. 会則 特に変更なし。

2. 活動歴 第13回総会、第12回実務担当者研修会、SALA通信No.9の発行、会報9号の発行、という活動について

3. 事業報告 平成12年度の事業計画

4. 議事録 第13回総会議事録、幹事会議事録

- 5. 広報誌 SALA通信 No.9について準備中。会報は第3号まで掲載。古いものは文字から全部入れなおしているが、6号以降はデジタルの形で印刷業者にあるものをPDFファイルに変換して環供してもらえることになったので順次提供できる予定。
- 6. 報告 SALA加盟館共通閲覧証利用実態調査報告（平成11年実施）の全文
- 7. お知らせ 総会、幹事会、実務担当者研修会開催案内。相互協力便覧改定のご案内
- 8. リンク集 大学図書館関係の協議会関係（現在22の協議会）を掲載。そのうちリンク承諾をいただいた16件のみリンクを張っている。残り6件は承諾をいただき次第リンク予定。ホームページの運用は、サーバーを貸す業者からレンタルする形で運用しており、その費用はSALAの予算で支払っている。

SALAのホームページ中に業者の名前を載せることにより、そこから業者のホームページにリンクを張る形で広告にさせてもらっている。広告スポンサーは、ブレインテック（図書館システム開発販売）、芳林堂書店（書店）、白鷗社（印刷製本）、ナカバヤシ（製本）の4社。

- (5) 相互協力便覧について 十文字学園女子大学図書館 近藤 秀二
「相互協力便覧の改定について」 文面配布済み。
締め切り 6月8日。
締め切り後、担当館でデータ修正。7月中にデータ公開予定。

2. 協議事項

- (1) 平成12年度会計報告並びに監査報告 文教大学越谷図書館 戸田 あきら
聖学院大学総合図書館 上沢田 浩
資料 「2000年度決算報告」
資料の通り提案があり、承認された。
- (2) 平成13年度事業計画について 東京国際大学図書館 空林 徹
資料 「平成13年度 事業計画（案）」
資料の通り提案があり、承認された。
- (3) 平成13年度予算について 東京国際大学図書館 空林 徹
資料 「2001年度予算（案）」
資料の通り提案があり、承認された。
- (4) 幹事館の補欠及び会計監査館の選出 東京国際大学図書館 空林 徹
 - 1. 幹事館の補欠
「会則第8条4項」に従い、以下のように幹事会より提案され、承認された。
明の星女子短期大学図書館に変わり、埼玉女子短期大学図書館
文教大学越谷図書館に変わり、目白大学図書館
 - 2. 会計監査館の選出
「会則第11条1項」に従い、以下のように幹事会より提案され、承認された。
12年度に引き続き、聖学院大学総合図書館

(5) 新加盟館の承認について 東京国際大学図書館 空林 徹

「会則第3条」参照。

人間総合科学大学図書館、埼玉学園大学情報メディアセンターの2館より新規加入申し込みがあった。

人間総合科学大学図書館の加入について

埼玉学園大学情報メディアセンターの加入の詳細（現在、川口短期大学として加入しているので、名称変更でいいのか）について

以上2点について代表幹事館に一任いただくということで、承認された。

(6) その他

文教大学越谷図書館より、2001、2002年度私立大学図書館協議会、東地区部会の部会長校をやることになった件について報告があった。

講演「太平洋に架けた橋 —「朝河貫一」評伝から—

東京国際大学国際関係学部教授 井出 孫六

1. 関連書物紹介

『最後の「日本人」 —朝河貫一の生涯—』 岩波書店 : 阿部善雄がまとめた朝河貫一の伝記

『日本の禍機』 講談社学術文庫 : 朝河貫一唯一の日本語の本

『朝河貫一書簡集』 早稲田大学出版部

2. 朝河貫一先生の年譜紹介

3. 太平洋戦争を回避するための一連の行動について

4. イェール大学図書館に2万冊、米国国会図書館に4万冊の日本の本を収集したことの紹介

5. 関東大震災で東京帝国大学図書館が全焼した際、アメリカ議会やイェール大学に、日本の書籍寄贈を要請したことの紹介

6. 薩摩郡入来村「入来文書」の研究についての紹介

※講演テープ希望の場合は、代表幹事館まで連絡のこと

閉会の辞

東京国際大学図書館 藤田 昌久

閉会后、東京国際大学第1キャンパス食堂1において、懇親会（16:40～18:00）を行った。